



政府統計

報道関係者 各位

平成 26 年 3 月 27 日

【照会先】

大臣官房統計情報部
人口動態・保健社会統計課世帯統計室
縦断調査管理官 越路 幹男
室長補佐 坂田 朗広
(担 当) 出生児縦断統計第一係(内線 7474)
(代表電話) 03(5253)1111
(直通電話) 03(3595)2413

第 11 回 21 世紀出生児縦断調査(平成 13 年出生児)の結果

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「21 世紀出生児縦断調査(平成 13 年出生児)」の第 11 回(平成 24 年)結果を取りまとめました。21 世紀出生児縦断調査は、2001(平成 13)年 1 月 10 日から同月 17 日と、同年 7 月 10 日から同月 17 日の間に生まれた子どもについて、生活実態や経年変化の状況を継続的に観察するため、保護者に協力を依頼しているもので、少子化対策などの施策のための基礎資料を得ることを目的としています。

第 11 回調査では、平成 13 年度の第 1 回から継続して協力が得られた 32,913 人について集計しており、調査時点での子どもの年齢は 11 歳(小学 5 年生)です。

【調査結果のポイント】

1 母の就業状況の変化

・母が有職の割合は第 1 回調査(出産半年後)の 25.1%から年々増加し、第 11 回調査(小学 5 年生)では 70.8%と 7 割を超えた。(3 頁 図 1)

2 子どもの体型(肥満度)と間食*

・子どもの体型(肥満度)の性別での比較は、「太りぎみ・肥満」の割合は男児(25.0%)の方が高く、「やせぎみ・やせすぎ」の割合は女児(28.9%)の方が高い。(6 頁 図 2)

・「肥満」と「普通」でみた間食の摂取頻度の傾向には、男児、女児ともに全体的に大きな差はみられない。(5 頁 図 3-1、6 頁 図 3-2)

3 子どもの体型(肥満度)と保護者からみた子どもの日常生活で気になることや悩み

・子どもの日常生活で気になることや悩み(「身体を動かして遊ぶことが少ない」、「食生活に関すること(バランス、量、好き嫌い等)」、「成長の度合いが気になる」)は、男児、女児とも「普通」に比べ「肥満」が多い。(7 頁 図 4)

※「間食」は、学校が終わった後、寝るまでに夕食以外に何か食べたり、飲んだりすること。

調査結果の詳細は、別添概況をご覧ください。